

## ■ ■ ■ 10月のレクリエーション・ゲーム ■ ■ ■

### 指導者の方へ

秋本番ですね。ハイキングやちょっと公園まででかけて、野外で気持ちよい時間を過ごしたいものですね。

特別なものでなくても、缶けりなどやスケッチ大会などでもたのしいものです。

ここでは、自然の中で遊ぶ（ネイチャーゲーム系）ものを紹介いたします。

### ☆目隠し迷子（注意深く、感触や、音や臭い、風や温度などを感じ取るゲーム）

・あらかじめ、大きな岩や大木、背の低い木や咲いている花、足場の変化のあるところや水場など、手触り・靴の感触・臭いや風や、自然にふれあえそうな場所をいくつか考えておきます。

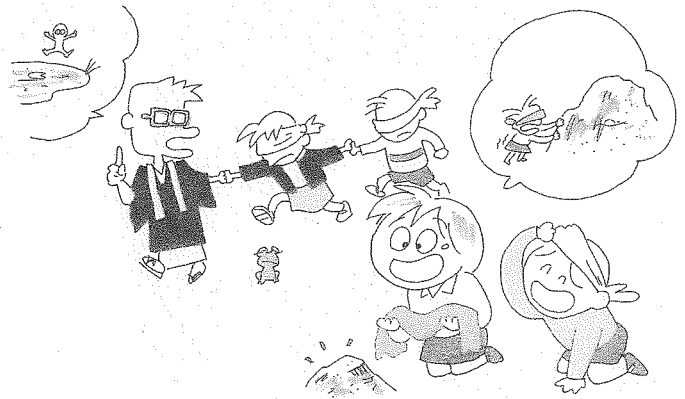
・子ども達は目隠しをして縦に並び、右手を前に左手は後ろに伸ばして、それぞれ手を繋がります。リーダーは先頭に立ち、リードしながら目的の場所へ連れて行きます。（3ヶ所くらい廻ってもいいでしょう。）

・危険な場所や注意の必要な所などは、よく注意を呼びかけましょう。サブリーダーがいる場合、そこへ立っていてももらいます。また、何も無いところでわざと、木をくぐる、水たまりを迂回する、石を跨ぐなど、させてみても面白いかも知れません。

・目的の場所では、いったん手を離し、手探りなど五感で感じてもらうように促します。

・出発の場所へ戻ってきたら、目隠しをとり、さっき手探った場所はどこかを当てさせます。理由をしっかりと考えさせて、聞いてあげましょう。

・人数が多い場合は、何組かに分けて順番に歩きましょう。歩いている他の組の様子を見学するのも楽しいでしょう。



### ☆カモフラージュ（保護色・適応など自然の不思議に学び、観察力を養うゲーム）

・人数にもよりますが、歩きながら観察でき、背の低い木や茂った枝、草花などのある20メートルくらいの場所を見つけます。目印に、ロープ等を伸ばして置き、ロープから2メートル以内が範囲とします。

・人工物を25個くらいその範囲内によく見れば分かるように、隠しておきます。マッチ棒・ビンのふた・クリップ・絆創膏etc. 造花やゴム製の虫などもよいですね。難易度の低いもの、中くらい、高いものと、考慮して隠します。

・ロープの片方をスタートにして、各人（グループごとでも）ロープ沿いに観察しながら進み、置いてある人工物をさがします。この時、しゃべってははいけません。見つけたら指を折って数え、手で触れたり指さしたりしない。ロープの反対側まで進んだら、リーダーに何個見つけたか耳打ちします。全部見つかるまで、初めに戻ってチャレンジです。